



中堅・中小企業も無縁ではない！

「人的資本」情報開示の対応実務と先行企業の最新事例

開示項目の選び方、記述のしかた、データの整備、実際の報告書サンプルを踏まえた自社ならではの記載のしかた

開催日時 2023年8月21日(月) 10:00～17:00**対象：経営企画・総務・経理・人事部門の方々**

2023年3月期決算より「人的資本」情報の有価証券報告書への記載が義務化されました。「コスト」と捉えがちだった「人」を「資本」として自社ではどう捉え、見せていくか、腕の見せ所となります。投資家への情報提供という面に止まらず、人材獲得面でも影響は大きく、対象とはならない中堅・中小企業が開示しないことのデメリットも押さえておく必要があります。また、人事部門がこれまで地道に努力してきたように、人のマネジメントや育成は短期間で形や結果が見えるものではなく、今後の記載内容に幅や厚みを持たせていくためには息の長い取り組みが必要ともいえます。本セミナーでは、これから開示を迎えるお会社には6月に揃った先行事例をふまえて自社ならではの記載のしかたについて、また初回開示を終えたお会社には、次年度に向けた数値向上へどう取り組むべきかについて具体的に解説いたします。(詳しくは裏面をご覧ください)

講師

(株)オフィスあん 代表取締役
(株)人事のまなび場 代表取締役
社会保険労務士
経営学修士(MBA)
国家資格キャリアコンサルタント

**松下 直子氏**

神戸大学卒業後、江崎グリコ様に入社。新規開拓の営業職、報道担当の広報職、人事労務職を歴任。2004年に独立し、社会保険労務士、人事コンサルタントとして顧問先の指導にあたる。「人事屋」であることを生涯のライフワークと決意し、経営者や人事担当者の支援に意欲的に向き合うかたわら、人事パーソン交流の場づくりや人事情報の発信など、幅広く人材育成に携わっている。

【主 著】

「採用面接で「採ってはいけない人」の見きわめ方」[部下育成にもっと自信がつく本] (以上同文館出版) 「超解OJTで面白いほど自分で考えて動く部下が育つ本」(あさ出版) 「OJT讓員工成為即戰力」(※あさ出版の「超解OJT」中国語繁体字<台湾>版) 「困った部下のタイプ別育成術」(労務行政) 「部下の実力を高める実践OJT」(DVD/PHP研究所) ほか

主催**みずほリサーチ&テクノロジーズ**

TEL ☎0120(737)132

会場**T K P新橋カンファレンスセンター**東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビルディング
(JR・地下鉄銀座線新橋駅下車5分、都営三田線内幸町駅1分)**参加費**

★テキスト代を含みます。

★お取消等については、裏面のご参加要領をご覧ください。

MMOne ゴールド会員

28,600円

(うち消費税 2,600円)

MMOne シルバー会員

30,800円

(うち消費税 2,800円)

左記会員以外

35,200円

(うち消費税 3,200円)

お申込みはホームページからどうぞ
セミナー最新情報もご覧いただけます

みずほセミナー

検索

<https://www.mizuhosemi.com>

No.23-10823 「人的資本」情報開示の対応実務と先行企業の最新事例 参加申込書 (2023. 8. 21)

住所	〒		TEL
会社名	(フリガナ)		FAX
参加者	ただいま、郵便・FAXでのお申込み受付を中止させていただいております。		
派遣責任者名			
請求書送付先	所属	役職	氏名
連絡事項			

※ご記入いただいた個人情報の利用目的、ご参加要領に関しては裏面をご覧ください。 ※同業の方のご参加はご遠慮ください。

講義内容

1 「人的資本経営」がクローズアップされるようになった経緯

- (1) 2021年6月の政府閣議で顕在化した人的資本政府閣議決定への本気
- (2) コトの起こりは2008年？そこからの人的資本の世界的潮流
- (3) 「伊藤レポート」ファイナンス版と人材版の共通点
- (4) 人的資本開示の国際標準「ISO 30414」から「経産省可視化指針」までの流れ
- (5) 2023年3月期から義務化された人的資本開示は誰に何を求めるのか

2 人事ももはや数字、定量化と無縁ではられない

- (1) 経営戦略と財務戦略、人事戦略の連動を理解する
- (2) 数字・定量のセンスを獲得する
- (3) 先進事例にみる定性と定量の連動方法
- (4) 従来の人事指標と、人的資本開示で求められる指標の違い
- (5) 継続的な運用を目指した指標の取捨選択と取り組み

3 「投資家に対する情報提供」に止まらない影響 — 人材獲得に直結

- (1) 企業規模別「人的資本経営」に対する重視度と目的
- (2) 対象とならない中小企業が開示しないことで被るデメリット
- (3) 今、現場から問われる「働きやすさ」と「働きがい」の勘所
- (4) 「As-is / To-Be」のギャップが起こす離職増加を食い止める
- (5) 「人的資本経営」を追い風にする肝

4 有価証券報告書に記載が必要な具体的事項

- (1) ガバナンス報告書、有価証券報告書、統合報告書等の理解
- (2) 「サステナビリティ情報」の理解
- (3) 「人材育成方針」と「社内環境整備方針」の理解
- (4) 「従業員の状況」に関する情報の理解
- (5) 人的資本にかかわる開示が求められている関連法令

5 これまでの人事関連データで何が使えるか

- (1) 従来の人事指標と、人的資本開示で求められる指標の違い
- (2) 新たに何を準備すべきか
- (3) 6月に出そろった各社の有価証券報告書を評価する
- (4) 海外の取り組みと日本の取り組みの違い
- (5) 一年後の数値の改善のために必要な取り組み

6 人的資本経営はパスワードではない

- (1) 二年後にやってくると思われる次なる要求とは
- (2) 経営参謀と現場支援者の2つの役割を發揮せよ

※プログラムの無断転用はお断りいたします。

内容等に関するお問い合わせ先 TEL  0120(737)132

ご参加要領

- ① ホームページから簡単にお申込みができますので、是非ご利用ください。折り返し、電子メールにて参加証と請求書をお送りします。
- ② ご参加費につきましては請求書記載の金額に基づき、セミナーの3営業日前までに下記の口座にお振込みください。なお領収書の発行は省略させていただきます。お振込み手数料はお客様のご負担をお願いいたします。
みずほ銀行 東京営業部 普通預金 No.2035802 ミズホリサーチアンドテクノロジーズサブシキガイシャ
- ③ 満員等によりお席をご用意できない場合は電話でご連絡申し上げます。
- ④ お取消の場合は開催日の前営業日17時までにお電話にてご連絡ください。参加費は全額ご返金いたします(お振込みの際の手数料については、お返しいたしかねます)。なお、開催3営業日前までに参加費のお振込みがなかった場合でも、自動的にお取消とはなりません。前営業日17時までにご連絡がなかった場合はお席をご用意している関係上、参加費全額をご負担いただきますのでご注意ください。
- ⑤ 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへの出席をお断りいたします。
- ⑥ セミナー内容の録音はご遠慮願います。
- ⑦ 駐車場はございませんので、車でのお越しはご遠慮ください。
- ⑧ 車椅子のご利用等、お体が不自由でお席についてご相談のあるお客さまは、事前にご連絡をお願いいたします。
- ⑨ 最少催行人員に達しない場合や諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。

個人情報の利用目的

- ① 商品やサービス等のお申込の受付のため。
- ② 商品やサービス等のお取引における管理のため。
- ③ 商品やサービス等のご提供に必要なご案内・ご連絡・ご請求等を行うため。
- ④ ダイレクトメールの発送等、当社や提携会社等の商品やサービス等に関する各種ご提案・ご案内のため。
- ⑤ その他お客さまのお取引を適切かつ円滑に履行するため。

みずほリサーチ&テクノロジーズ

セミナーのご案内はホームページでもご覧いただけます。 <https://www.mizuhosemi.com>